

「平成 28 年熊本地震」に関する 建設資材情報

(平成 28 年 5 月 17 日)

このたびの地震により被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

平成 28 年 5 月 16 日までに収集した情報をもとに、復旧工事に必要となる建設資材および今回の地震の影響により需給動向等に大きな変化が見られた資材の状況をお知らせいたします。

ご多忙のなか、情報を提供いただきました皆さまに深く感謝いたします。今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問合せ先

一般財団法人 建設物価調査会

災害関連資材情報室(調査統括部内) 電話 03-3663-3892
九州支部 電話 092-481-0951

■地場資材の状況

【生コンクリート】

熊本県	需給やや緩和	(熊本地区) 本震後、10工場が稼働不能となったが現在では9工場が出荷可能となっている。残り1工場の復旧のめどは立っていない。
		(阿蘇地区) 本震後、1工場が稼働不能となったが現在では出荷可能となっている。
		(宇城地区) 本震後、1工場が稼働不能となったが現在では出荷可能となっている。
大分県	需給やや緩和	本震後、竹田地区1工場、大分地区1工場の計2工場が出荷停止状態であったが、現在は県内全工場で出荷可能。

【骨材・砕石】

熊本県	需給やや緩和	本震後、2工場が稼働不能となったが現在では出荷可能となっている。
大分県	需給均衡	砕石協組組合員については震災による影響なし。

【再生アスファルト混合物】

熊本県	需給やや緩和	本震後、1工場が稼働不能となったが現在では出荷可能となっている。
大分県	需給やや緩和	震災による影響なし。

【コンクリート二次製品】

熊本県	需給均衡	本震後、宇城市の1工場、美里町の1工場が稼働不能となったが、現在では宇城市の工場は生産を再開している。美里町の工場の生産再開のめどは立っていない。
大分県	需給均衡	震災による影響なし。

■一般資材の状況

【異形棒鋼】

熊本県	需給やや緩和	宇土市にある工場が在庫品の出荷を再開した。工場設備は一部損傷箇所が残っているものの、復旧のめどが立ち5月末から製造を再開する予定。ただし、鉄スクラップの購入および受け入れは、当面、休止する見込み。 地元流通業者は、鋼材格納倉庫の荷崩れや機械の損傷等あったものの、現在はほとんどが営業を再開している。 価格動向は強含みであるが、これはスクラップ高を背景としたメーカー・流通の値上げによるところが大きい。震災による大きな価格変動は見られない。
大分県	需給やや緩和	震災による影響なし。 価格動向は強含みであるが、これはスクラップ高を背景としたメーカー・流通の値上げによるところが大きい。震災による大きな価格変動は見られない。

【H形鋼】

熊本県	需給やや緩和	地元流通業者は、鋼材格納倉庫の荷崩れや機械の損傷等あったものの、現在はほとんどが営業を再開している。 震災による大きな価格変動は見られない。
大分県	需給やや緩和	震災による影響なし。

【セメント】

熊本県	需給やや緩和	震災による影響なし。
大分県	需給やや緩和	震災による影響なし。

【仮設土木用材(くい丸太)】

熊本県	需給均衡	震災による影響なし。
大分県	需給均衡	震災による影響なし。

【コンクリート型枠用合板】

熊本県	需給やや緩和	震災による影響なし。
大分県	需給やや緩和	震災による影響なし。

【構造用合板】

九州 需給均衡 震災による影響なし。

【燃料油】

九州 需給均衡 熊本地区の一部のスタンドで休業が見られるが、需給動向、価格動向の大勢に影響なし。

【移動式クレーン作業料金】

九州 需給均衡 需給動向、価格動向の大勢に影響なし。

以 上